

## 【論・旭川】 掲示板

旭川や地域に関する話題や情報なら基本的にどんなことでも書込みOKです。  
もちろんサイトに関するご意見・ご感想・誤りご指摘等大歓迎です。  
私momongaも自分なりに気になった話題があればブログ代わりに書込みます。



誹謗中傷やマナーに反する投稿については管理者権限において警告あるいは削除いたします。  
また宣伝広告の無断リンク等の行為はアクセス制限の上無条件に削除いたします。

なお当掲示板は画像添付やタグの使用が可能ですがあまり極端な使用はお控えください。  
特に文字サイズの乱用は掲示板全体を見づらくしてしまいます。  
画像については容量1MB以内を同時に3枚まで投稿可能ですが実際には横サイズ400ピクセル相当に縮小表示されます。  
投稿画像は画像をクリックすると最大800×600のサイズで見ることができます。  
1MBを超える画像は投稿時エラーになりますので適切なサイズに縮小の上ご投稿ください。

[Reload](#)

**【重要】**[teacup.byGMOのサービス終了について](#)

<思いやりのあるコミュニティ宣言>

teacup. 掲示板は、皆様の権利を守りながら、思いやり、温かみのあるコミュニティづくりを応援します。  
いつもご協力いただきありがとうございます。

投稿者

メール

題名

投稿

確認

内容



入力補助



画像・ファイル

<IMG> youtubeの<IFRAME>タグが利用可能です。

[\(詳細\)](#)

URL

[ [ケータイで使う](#) ] [ [BBSティッカー](#) ] [ [書込み通知](#) ] [ [検索](#) ]

キーワード: [旭川](#) [情報](#) [歴史](#) [ [その他](#) ]

検索

《前のページ

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

次のページ》

全1586件の内、新着の記事から50件ずつ表示します。

Re: 美英? 投稿者: [momonga](#)  投稿日: 2014年 5月10日(土)12時48分30秒

[返信・引用](#)

> [No. 869\[元記事へ\]](#)

かんじさんへ

高畑利宜と上川の関わりは、駅逓を開設した時よりももっとずっと古いですよ。

明治5年に開拓使判官時代の岩村通俊の命により、3ヶ月間上川入りして綿密な調査を行っています。

上川に絞った本格的な調査はこれが初めてで、後の岩村の建議『北京を北海道上川に定めるの議』のベースにもなっています。

高畑利宜は翌年にも英人軍医ホルトを案内して層雲峡を目指しましたが（ホルトの目的は不明）、

これらの調査を通じて描かれたのが明治7年の『上川地図』です。

でもって、『忠別』という漢字（旧字体）が使われ始められたのもこの上川地図以降の事で、

高畑利宜がこの時にアイヌ語地名に漢字を充てたものと言われています。

私はこの時実際には、忠別と共に美英（川・太）の漢字も充てたのではないかと考えます。

あまり公に出る事はなかったものの、この頃から美英もしくは美瑛などの漢字表記が存在していたものと思われます。

当然の事ながら、高畑利宜が駅逓を開設するに当たって、かつて自分で充てた漢字を使った・・・という事だと思えます。

ただ、元々が分かりづらいカタカナのアイヌ語に漢字を充てただけですから、当時色んな場面でそれぞれ異なった漢字が使われたのかもしれませんがね。

引き続きカタカナでの表記地図も多かったと思います。

秩別川については明らかに間違い・勘違いではないでしょうか。

Re: おもちや 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2014年 5月10日(土)12時24分9秒

[返信・引用](#)

IMAIさんへ

今度はヘリの登場ですか。

一瞬、どこの街の光景かと思いましたが、

宗谷線もこうやって見ると、都会の合間を縫って走る高架の趣きがありますネ。

レス遅くなってすみません 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2014年 5月10日(土)12時17分39秒

[返信・引用](#)

IMAIさん、かんじさん、

身内に不幸があったものですからレスが遅くなりまして申し訳ありませんでした。ようやく落ち着きましたので書き込みを再開したいと思います。

Re: 美英? 投稿者: [かんじ](#) 投稿日: 2014年 5月 8日(木)18時14分24秒

[返信・引用](#)

> [No. 865\[元記事へ\]](#)

美瑛町の謎

美瑛という名前の発祥についていろいろ調べていますが、なかなか難航です。

はっきりわかっていることは、

- ・ 明治22年に忠別太駅逓第一美英舎が出来たこと。
- ・ 明治23年の旭川地図には美瑛川の文字があること。
- ・ 明治24年に美瑛橋ができたこと。
- ・ 明治28年に神居村に美瑛町が置かれたこと。
- ・ 明治33年に美瑛村が開村したこと。

ですがそれ以上遡ってみました。

文献に「美瑛」に関する記述が出てくるのは、

明治8年にワッソンが上川地方を踏査しており、この中でビエ川という記述がある。

（アイヌ語の発音でビエとかビエというのが美瑛の基になる）

明治16年に福士成豊の測量復命書でビエイ太やビエイ上流という記述がある。

などからアイヌ語の発音を聞いて、それが和人の間で「ビエイ」に変化したのだと想像はされます。

そして明治22年に上川開発に大きくかかわった高畑利宜が道庁にかけあって、実現させたのが忠別太と岩見沢の間に5つの駅逓を設け経営が始まります。

この時、高畑利宜は道庁に対して「駅通舎号届」を提出、そこには第一美英舎、第二美英舎、第三美英舎、第四美英舎、第五美英舎の文字が書かれています。ということから、ビエイは自然発生的に生まれたとして、ビエイに美瑛（美英）の文字を充てたのは高畑だった可能性が高いと思いました。そして次に前回明治23年の新聞記事から忠別橋の名前を見つけた事を参考に、美瑛（美英）の文字を新聞記事の中から探してもらうと、、、、。???なんと明治21年7月15日の記事の中に美瑛川の文字があるではないですか!!!  
当然、高畑以前には無いだろうなと思っていたのでビックリしました。上川への移住案内という上川地方を紹介した記事の中で美瑛川を細かく紹介していました。  
美（英瑛瑛）川、色々な文字を使って表示していますね。そして同じ記事の中に「秩別川」という説明があるんです。?なにかなと思ったら忠別川の事なんですよ。地名というのは行政の単位として管理されますので、かなり正確な表記になります。が、ひょっとして川の名前ってアイヌ語の読みはかなり自由に漢字を充てたのかもしれないですね。  
むむ〜。  
これは結論は難しそうだなあ。

Re: 美英? 投稿者: [かんじ](#) 投稿日: 2014年 4月24日(木)18時56分50秒

[返信・引用](#) [編集済](#)

momongaさんへ

今日、美瑛の謎を追って美瑛に行ってきました。郷土資料館というのがネットで出ていたので行ったのですが、なんと図書館新築のため郷土資料館は閉館になっていました。仕方ないので図書館で美瑛の郷土史を読んでいたのですが、そこになんとなく書かれています。「美瑛の名は明治33年に村名を委任された早崎悦太郎が命名し採択された」と

でも、ただし書きに「神居村史では明治29年に市街地を美瑛町と命名したとされている。旭川市史では明治28年2月16日に神居市街地予定地に美瑛町の字がおかれ、、、とも記述されている。」

と書いてあります。（これって、ひょっとしたら真似したかもって事ですよ）  
(^^;

やっぱりmomongaさんが言うように、遡れば明治22年の忠別太第一美英舎が初めでしょうかね。

たぶん名前としては地名よりも川の名前が先ですよ。川の名前がまず「ビエイ」とあって、それを間違っってビエイと間違っって美英（美瑛）の文字を充てた。そして忠別太第一美英舎、第二美英舎、、、。したのでしょ

う。どの時点で英が瑛に変わったがわかりませんが、例の明治二十年の旭川地図には既に美瑛川となっていますので、ほぼ最初から美瑛でしょう。当然ですが、ビエイをビエイと間違っすることは何人もが繰り返されるものではないです。

つまり明治33年には美瑛の名前と文字は既に存在している訳で、美瑛村の命名は早崎悦太郎のパクリでほぼ間違いないと思います。

でも、これは美瑛町にとっては黒い歴史だなあ。

とんでもない事わかつちやったなあ。

p s.

その後の調べて早崎悦太郎という方は兵庫県から明治30年に入植してきたようです。

当然明治30年といえば鉄道もまだないので、美瑛川にそって美瑛駅通を通過して来たのでしょうかね。

おもちゃ 投稿者: [IMAI](#) 投稿日: 2014年 4月24日(木)04時14分34秒

[返信・引用](#)

最近チョイトお気に入りのおもちゃが有りまして・・・

マルチコプター100万画素のカメラ付き。  
電波が120m迄届くのでかなり高い位置からの撮影も可能

ある種、大人の玩具ですネ～ ^^

↓これはせいぜい2~30m程と思います



Re: 美英? 投稿者: momonga 投稿日: 2014年 4月23日(水)23時18分25秒

[返信・引用](#)

かんじさんへ

高畑利宜が忠別太に駅通を設置したのは旭川開村前の明治22年の事で、忠別太第一美英舎と名付けられました。

このことから当時この近辺は既に「美英」の漢字が付されていたのでしょうか。と言いますか、この漢字を付したのは高畑利宜自身だったとも考えられます。語源はやはりアイヌ語の河川名である「ピエ」ではないでしょうか。

美瑛村が分村したのはこのかなり後の事であり、私はむしろ、何故に神居村に既に存在していた町名（字名）と全く同じ名をすぐ隣の村名としたのが不思議でなりません。当時は相当ややこしい事になったのではないのでしょうか。美瑛町史に記されている地名由来も、要は神居村の美英の由来（ピエ）そのままなのではないかと思えます。

確かに古い地図などでも「美瑛」と記されてるのが多いですよね。この事は、「英」と「瑛」を昔はどう使い分けていたのか、私もその辺の漢字知識がありません。m( )m

Re: さんろく 投稿者: momonga 投稿日: 2014年 4月23日(水)21時09分23秒

[返信・引用](#)

KITAさんへ

どうもはじめまして。  
書き込みありがとうございます。

私も若い頃はずいぶんとサンロクのお世話になった一人です。(^^)  
そしてその頃がたぶんサンロク街の全盛期で、ヨネザワセブンビルに併設してシノハラセブンビルが建てられたのもその頃です。  
当時セブンビルはサンロク街のシンボリック的存在で、店子はもちろん全部埋まってましたし、  
上階にはフロアの大半を使ったディスコやライブハウスやクラブなどが入り、  
外壁にはそれらの店のネオンサインがびっしり輝いてサンロク街を照らしていました。

セブンビル、今は悲惨ですよ。

ほとんど廃墟ビルと言っても過言ではないと思います。  
 いくら不景気とはいえ、サンロク街のど真ん中に建つビルが何故にこのような状態になっているのか不思議に思い、古くから残っているスナックのママに聞いた事があります。  
 ビルのオーナーがバブル弾けた以降も賃貸料をまったく下げようとせず、それで店子のほとんどが廃業するか賃貸料の安い別のビルに移ってしまったそうで、それでも金銭的に余裕のあるオーナーはそのままの賃貸料を継続してるそうです。

一方の話をそのまま鵜呑みにする事はできませんが、  
 もう何年もの長い間、セブンビルにこの状態が続いているのは事実であり、  
 もしこの話が事実ならば、私はこのオーナーは、旭川にとって犯罪的行為を続けていると思ってます。

Re: 美英？ 投稿者: [かんじ](#) 投稿日: 2014年 4月23日(水)15時35分3秒

[返信・引用](#)

> [No. 860\[元記事へ\]](#)

かんじさんへ

> というのは美瑛町の村史によると美瑛村が神楽村から独立し村となったのが明治33年なんです、その時にビエというカタカナに美瑛という字を当てて美瑛村としたと書いてあるのです。  
 > しかも「どうだ素敵な名前だろう」みたいな書き方なんです。

自己レスですが、書き終わってから美瑛のサイトを見ると「アイヌ語の「ピエ」（油ぎった川、濁った川の意味）が語源。これを開拓者が「ビエイ」と訛って読み、「美しく、明朗で王者の如し」と意味をこめて“美瑛”の文字があてはめられました。」

と書いてありました。

でも、美瑛の開拓者が付けたというような書き方でしょ。

村史からの転記だと思いますけど。

変ですよ。明治24年にはすでに美瑛川も美瑛橋もあるのにい。

美英？ 投稿者: [かんじ](#) 投稿日: 2014年 4月23日(水)15時29分54秒

[返信・引用](#)

神楽橋の謎を追って、大正橋の謎にはまって、次は美瑛橋です。  
 いろいろ調べる中で、現在の両神橋が明治24年の架橋時には美瑛橋とされていたという記述を目にしました。

単純に美瑛川にかかるから美瑛橋なんだなと思っていたのですが、なんとなく変なんです。

というのは美瑛町の村史によると美瑛村が神楽村から独立し村となったのが明治33年なんです、その時にビエというカタカナに美瑛という字を当てて美瑛村としたと書いてあるのです。

しかも「どうだ素敵な名前だろう」みたいな書き方なんです。

???

美瑛村ができた明治33年には美瑛川もあったし、美瑛橋もあったし、現在の神居には美瑛町という町名も既にあっただけなんです。

なのに今更、美瑛村って命名はどうかななんて思ったのですが、

ビエイもアイヌ語ですよ。

実は明治24年の新聞によると架橋されたのは「美英橋」ですね。

当時の川の記述も「美英川」です。 英の字が違いますねえ。

神居にあった美瑛町は明治33年の地図では美瑛町ですけど。

でも明治23年の旭川市街図ではすでに「美瑛川」の文字が見えます。

新聞の「美英橋、美英川」は単純に活字がなかったのかな。

そこで質問です。

明治33年の美瑛村開村まえに美瑛という文字は使われていなかったの？

なんか腑に落ちない。

アイヌ語的にはビエイって何ですか？

どこを表していたのでしょうか？

男山自然公園 投稿者: [かんじ](#) 投稿日: 2014年 4月23日(水)08時41分52秒

[返信・引用](#)

昨日、通りかかったのでちょっと寄ってみました。

が、公園は開園しているものの周囲には雪がまだ残っており、カタクリは0.3分咲きってところです。ゼロではないですよ。今日明日は暖かいようなので、開花が進むとは思いますが、見ごろは1週間以上先かと思われます。

---

さんろく 投稿者:KITA 投稿日:2014年 4月22日(火)17時47分55秒

[返信・引用](#)

話題が出たので自分も参加させてください。

最近36付近も寂しくなっちゃい、仕事帰りのちょっと一杯も減りました。そういえば昔は飲んで運転していましたね（絶対ダメですが）(^\_^;)

影響あってか、寂しい限りです。観光客は通り過ぎる感じですし。

サンナナのセブンビルにはイベントのスペースができて、セミナーもあるようですが行った人の話だと後から物を売られるとか・・・。コワーキングスペースってよくわかりません。

以前は準風俗店もテナントであったようで、今はないんでしょうか。やはり、歓楽街として盛り上がり欠ける気がしました。

---

Re: 冬の大雪連峰 投稿者:momonga☑ 投稿日:2014年 4月11日(金)13時46分18秒

[返信・引用](#)

かんじさんへ

夕刊に載ってましたネ。(^^)v

---

Re: 冬の大雪連峰 投稿者:momonga☑ 投稿日:2014年 4月10日(木)10時08分26秒

[返信・引用](#)

IMAIさんへ

> この撮影に使ったレンズは、タムロンの60mmマクロレンズですネ～ ^^

60mmのマクロですか。やっぱこういった近接撮影になると差がでますねえー。

いつでもどこでも何でも撮る、が信条のワタシとしては（単にポリシーがないだけですが）これまで18-200mmのズームレンズ1本で済ませてきた訳ですが、こういう画像を見るとやっぱり交換レンズが欲しくなります。

広角が欲しいと思ってたんですが、マクロもいいなあ・・・

---

Re: 冬の大雪連峰 投稿者:IMAI 投稿日:2014年 4月 9日(水)01時54分4秒

[返信・引用](#)

> [No. 852\[元記事へ\]](#)

かんじさんへ

> それに比べてIMAIさんの写真は、まるで花が美しい女性の様じゃないですか、。。。。

あら～  
女性は。。

チョット言い過ぎで・・・

お褒め頂き～ ^^

---

Re: 冬の大雪連峰 投稿者:IMAI 投稿日:2014年 4月 9日(水)01時51分13秒

[返信・引用](#)

> [No. 851\[元記事へ\]](#)

> できればレンズのスペック知りたいです。

この撮影に使ったレンズは、タムロンの60mmマクロレンズですネ～ ^ ^

ボディと相性が悪くピントの山を探し続ける  
なんとも頼りないレンズです( \_ \_ ;)

ソフトフォーカスは、後でフォトショップで加工しました  
加減を調節出来るので気に入ってます～ ^ ^

では・・  
若干オダって

同じレンズで写した、食虫植物を

一枚



Re: 冬の大雪連峰 投稿者: [かんじ](#) 投稿日: 2014年 4月 8日(火)21時22分31秒

[返信・引用](#)

> [No. 850\[元記事へ\]](#)

IMAIさんへ

- > 軌跡的タイミングですネ～
- > 月は、毎日約50分程出るタイミングがずれるので・・
- > 同じ時間に同じ場所に月が有ると限らないから
- > 月を入れた写真は、写す気になったら
- > 案外難しいですよネ～( ^ ▽ ^ )
- > なかなか写せる写真では、無いと思います(?????)

そうだったんだ、、、。ただ感動してシャッターを切っただけだったのに。偶然の産物ですね( ^ ^ ; 機材やテクニックはないので私にはタイミングしかない、、、、。

それに比べてIMAIさんの写真は、まるで花が美しい女性の様じゃないですか、さすがです。

Re: 冬の大雪連峰 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2014年 4月 8日(火)20時40分21秒

[返信・引用](#)

うわあ～、IMAIさん、綺麗っす。

柔らかな色合いとぼかし具合、バツグンです。さすがですね。

できればレンズのスペック知りたいです。

Re: 冬の大雪連峰 投稿者:IMAI 投稿日:2014年 4月 8日(火)05時29分20秒

[返信・引用](#)

momongaさんへ

> このへんはIMAIさんの専門分野ですから是非評論を。^^;

あら!

ご指名で～ ^^

軌跡的タイミングですネ～

月は、毎日約50分程出るタイミングがずれるので・・

同じ時間に同じ場所に月が有ると限らないから

月を入れた写真は、写す気になったら

案外難しいですよネ～(´▽`)

なかなか写せる写真では、無いと思います(?????)

自分も一枚アップします。

チョイトお気に入りです～ ^^





Re: 冬の大雪連峰 投稿者: momonga 投稿日: 2014年 4月 7日(月)14時08分49秒

[返信・引用](#)

かんじさんへ

おお～、今度は道新に掲載ですか。  
これ、めったに巡りあえる風景じゃないですから道新さんも飛びついたらんじゃないですか？  
このへんはIMAIさんの専門分野ですから是非評論を。^^;

>IMAIさん

NGワードに引っ掛かりました？  
独自にNGワード設定しているのは、一時リンク張りのうるさかった特定ブランドメーカー名とごく限られた商売用語だけなんですけどね。  
もしかしたらTEACUP側で設定してるNGワードもあるかもしれません。

---

Re: 冬の大雪連峰 投稿者: かんじ 投稿日: 2014年 4月 4日(金)17時18分24秒

[返信・引用](#)

momongaさんへ

- > かんじさんへ
- >
- > 素晴らしい写真が撮れましたね。
- > 夕焼けの風景は、ほとんど絵のようです。

お褒めに預かったので、調子によってあの「月と夕焼けの大雪山」の写真を道新に投稿しました。  
そしたら来週の夕刊に掲載されるそうです。アワワ。  
10日って言ってました。  
これね。



Re: 超ご無沙汰です ^^ 投稿者:IMAI 投稿日:2014年 4月 4日(金)15時10分32秒

[返信・引用](#)

> [No. 845\[元記事へ\]](#)

かんじさんへ

ご無沙汰です ^^

> 教育大学生の卒論

自分も見つけました~ ^^

かなり濃い内容ですよネ(\*°▽°\*)

アリガトウゴザイマス。

---

Re: 超ご無沙汰です ^^ 投稿者:IMAI 投稿日:2014年 4月 4日(金)15時07分1秒

[返信・引用](#)

> [No. 844\[元記事へ\]](#)

momongaさんへ

色々文章を入れましたが  
NGワードで投稿出来ないの

で了解しました。

---

Re: 超ご無沙汰です ^^ 投稿者:かんじ 投稿日:2014年 3月30日(日)19時03分12秒

[返信・引用](#)

IMAIさんへ

IMAIさん、しばらくでした。

わたしも普段お世話になっている事もあり調べてみました。

<http://www.asa.hokkyodai.ac.jp/research/staff/kado/isono.pdf>

教育大学生の卒論に調査がありました。それによると

さんろくの歴史は意外と新しく

-----  
1955年に「庶民の集う飲み屋にしよう!!」ということで、吉田松之助が現在の4条6丁目付近に札幌の狸小路にあやかり「狸小路」と名づけられた5,6軒の集合店舗を作ったことが始まりと言われ、そこではおでんや焼き鳥など酒の肴を扱う店が多くお客さんをもてなしたといわれており、それがさんろくの発祥という見解がなされている。「芸者遊び」は、庶民には縁遠かったが、旭川の「狸小路」は繁盛しており、全国的にも「トリスバー」「ニッカバー」と言った洋酒バーが広がり、旭川の庶民にも洋酒ブームが広がった。また、キャバレーやクラブも次々と開店し、客の中心は羽振りの良い木材・土建業・官公庁関係で、旭川だけではなく道内から集まっていた。このように、職に就いた若者にはさんろくは「高根の花」のような存在であった。

当時は、バンド演奏や、地方周りの演歌歌手が歌い、時にはヌードショーもあり、キャバレーの明朗会計制度を取り入れてから、大衆化が進みさらに客が増えたと言われる。10年後の65年前後から、3条6丁目付近に飲食街が急速に増えだした。新たな営業スペースを求めため、このころから、横にひしめき合う店舗は、新たな場所を求め上へ上へと移動し始め、高層の飲食ビルが建ちだした。また3条6丁目だけではなく、7丁目、5丁目、2条、4条と3条6丁目を中心にどんどん飲食・歓楽街として発展していった。

-----  
ということのようです。

---

Re: 超ご無沙汰です ^^ 投稿者:momonga☑ 投稿日:2014年 3月30日(日)14時04分19秒

[返信・引用](#)

IMAIさん生きてましたか(笑)

私も仕事柄この3月は、XPのサポート終了や消費税率アップを控えて仕事が集中し、ひーひー言っております。

いつもながら、私には気が付かない視点からの考察ですねー。  
いや、私も酒は大好きなんですけど・・・(^\_^;)

昭和初期に牛朱別川の切り替え工事が完了した後、旧牛朱別川が埋め立てられ、今のロータリー付近を繁華街にしようという構想があったらしいですね。私は最初、何でまたこんな街外れを繁華街に？と思ったんですが、牛朱別川を切り替えるまで常盤町付近が中島遊郭への分岐交差点になっており、ちょっとした商店街になってたようです。今でもあの付近には、既に閉店してしまってるものの、古くからの質屋や菓子屋や古本屋の建物が残ってますよね。

当時はまだ外食産業や現在のような飲み屋なんてほとんどない時代ですから、ここで言う繁華街は、飲食店を中心としたいわゆる歓楽街とはちょっと違うかもしれません。ただ、当時でもやはり遊郭というのは白い目で見られていましたから、そのせいかどうか分かりませんが、結局この繁華街構想は交通の要所としてのロータリー構想に落ち着いたようです。

問題のさんろく街ですが、この飲食店街は戦後になってから形成されたものですよ。札幌薄野もそうですし、全国至るところ戦前からの遊郭街近辺が歓楽街になってるケースが多いと思いますが、その意味では確かにさんろく街はちょっと違うかな、という感じがします。

ここに娼館があったという事は私も調べておりませんが、知ってる限りで2店ほどの特殊？風俗店が存在しているのはその流れなんでしょうね。今は1店？私はどちらかというと、いわゆる戦後の闇市や、もしかしたら進駐軍との関連の方が強いのではないかと推測するのですが・・・

またまた調べる事が増えました・・・ ^^;

超ご無沙汰です ^^ 投稿者:IMAI 投稿日:2014年 3月27日(木)17時38分56秒

[返信・引用](#)

今井・・  
生きております(\*°▽°\*)

春の兆しが気持ちいい季節になりましたネ～(?????)

今、サンロク繁華街の歴史を調べてまして・・・  
改めて情報を探すとウイキペディアで出て来る

「3条通6丁目を中心とする一帯に  
歓楽街があることから、自然発生的に  
「3・6街」と呼ばれるようになった。」

ぐらいの事しか分かりません。

街の発展の流れを考えると  
もっと曙よりに繁華街が出来ても  
もしくはロータリー側に開けても  
良かったのでは、ないかと思えます・・・

なぜ？  
3条6丁目界限なのか？

数件の遊郭があった事が  
今に繋がる？

この条件なら  
やはり曙よりor東の中島遊郭より  
って  
考えたりもします

momongaさんの推察をお聞かせ下さい。

『ボードの聖地』 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2014年 3月 9日(日)12時59分27秒

[返信・引用](#)

ソチオリンピックで見事銀メダルを獲得した竹内智香選手が、先日西川市長と対面し、スノーボードワールドカップ大会を旭川で開けるよう要望した事が報道されました。自身が2001年に旭川で開かれたスノーボードW杯に出場した事が、今の自分に繋がっているというのが理由の様です。

その2001年のスノーボードW杯ですが、旭川で開催されたという事を忘れてしまっている、あるいは知らない方も多いのではないのでしょうか。2001年ばかりではなく、その前の1999年にも開催されています。開催場所はサンタプレゼントパークで、当時は選手や関係者から雪質や運営面で絶賛されました。

実は、FISからその後も旭川で開催してもらえないかとの打診があったとの事ですが、何故か旭川は断りました。詳しい経緯は私もわかりません。諸事情というやつでしょうか。当時のスノーボードは、競技としてはスキーアルペンやジャンプに比べまだちょっとマイナーでした。

そもそもスノーボードが日本全国で急速に流行り出した1990年代、国内のスキー場では一般のコースでのボード滑走を禁止しているところが多かったのです。スキーに比べて滑走速度が遅い上に、コースの真ん中で寝転がるなどスキー場のマナーを守らないボーダーも多く、他のスキー客の迷惑になるというのがその理由でした。

そんな中、周辺にスキー場が多く、比較的空いている旭川では、一部のコースを制限するところもありましたが、ほとんどのスキー場がボードOKした。そのせいか、この頃の旭川は全国のボーダーから『ボードの聖地』とまで呼ばれていたのです。中には、冬季間のみ旭川市内にアパートを借りてボードに勤しむ若者もいたくらいです。ワールドカップが旭川で行なわれたのは、そんな必然的な理由からでした。

今は当時ほどのブームではありませんが、競技としてはスキーと並びすっかり定着しています。今回の竹内選手の銀メダル獲得を機に、今後また競技人口が増える可能性もあります。2001年以降のワールドカップ開催を断った事が非常に悔やまれますが、再び旭川が『聖地』と呼ばれる事を切に願います。

Re: 大雪の景観を観光資源に活用 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2014年 2月25日(火)11時53分18秒

[返信・引用](#)

かんじさんへ

大雪山の気象に特化した予報体制を組むという事ですね。  
確かに最低でもそのくらいやらないと無理でしょうね。

さらに気象予報士の質にもちょっと疑問を持っていますが・・・^\_^;

Re: 大雪の景観を観光資源に活用 投稿者: [かんじ](#) 投稿日: 2014年 2月24日(月)18時09分15秒

[返信・引用](#)

> [No. 839「元記事へ」](#)

momongaさんへ

> ただですねえ、一つだけ大きな問題があります。  
> それは、最近の天気予報がほとんど当てにならない事です。(--;)

大雪連峰が良く見えます予報は確かに簡単な事ではないでしょう。  
山が良く見える条件は晴れているという事とはまた違った要素があります。  
最大の要素は「空気が澄んでる」という事なんです。  
晴れているのに山がよく見えないなんてことはしょっちゅうです。  
逆にそれほど日差しが強いわけでもないのにスキッと山が綺麗に見えることもあります。  
空気の澄み方、具合なんですよね。  
例えば雨や雪の降ったあとは空気中のゴミが無くなりますので、空気が澄むことが多いです。  
空気が澄んで、尚且つ山までの視界に雲が入らない事が条件になるでしょう。  
天気予報という意味では難しそうですね、でも今は天気予報も有料の時代です。  
気象会社に頼めばワンポイントで色々な予報をしてくれます(有料で)  
このような会社に頼むのも手かと思えますけどね。

Re: 大雪の景観を観光資源に活用 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2014年 2月23日(日)18時12分34秒

[返信・引用](#)

> 【提案】  
> 旭川市では「晴れて大雪連峰が良く見えます予報」を出すようにしてはいかがでしょうか？

いいですねー  
へたにCMやイメージ映像みたいなものをつくるより、そういった予報を流す方が宣伝効果が大きいかもしれませんね。

ただですねえ、一つだけ大きな問題があります。  
それは、最近の天気予報がほとんど当てにならない事です。(--;)

大雪の景観を観光資源に活用 投稿者: [かんじ](#) 投稿日: 2014年 2月20日(木)18時09分51秒

[返信・引用](#)

旭川に生まれ育った人には、この壮大な景観が当たり前すぎて何も感じない方もいるような気がします。  
長野や富山などではアルプスが見えますので、皆さんその景観を自慢しています。  
山を中心とした壮大な景色は利尻岳をはじめとし道内にも各地にあることはあるのですが、  
旭川からの大雪連峰のようなパノラマ的景観は、北海道内では他に見ることができません。  
旭川に住むものとしては是非自慢したい景色ですね。  
そして高い山を見る時には高いところに登るのが一番です。  
これは2000m級の山を見る時には、自分がいくら高いところに上がっても、  
山の大きさは変わりませんが、相対的に町や地上の物が急速に小さくなるからです。  
つまり山の大きさがより一層引き立つのです。  
旭川にいるならやはりおすすめは嵐山展望台からの大雪連峰と旭川の街並み、  
それに冬には物好き(好き者)が訪れる、就実の丘(ここからは山がより近くなる

ので迫力が増します) でしょうね。  
 その他観音ロイターや春光台から等皆さんお勧めの景色もあるかな。  
 山はいつでも見られるわけではありませんので、日常的な観光の要素に加えるのはなかなか難しいでしょうが、これだけの景観は十分に人を感動させる力を持っていると思います。

【提案】

旭川市では「晴れて大雪連峰が良く見えます予報」を出すようにしてはいかがでしょうか？

Re: 冬の大雪連峰 投稿者: momonga 投稿日: 2014年 2月14日(金)10時39分32秒

[返信・引用](#)

かんじさんへ

素晴らしい写真が撮れましたね。  
 夕焼けの風景は、ほとんど絵のようです。

ホント、旭川市民でもめったにお目にかかる事のない風景ですが、特にここ数年の旭川は、樹氷の華が開くようなスカっとした冬の快晴が少なくなった気がします。  
 そのぶん放射冷却も起きず、-20℃級の冷え込みも少なくなったと言えますが、何だか気が滅入るような雪や曇天の日ばかり多いというのは嫌なもんです。  
 本音は「雪かきはもう嫌だ」(笑)

冬に就実の丘のポンプ場まで行ける事を知ってる人はほとんどいないのではないのでしょうか。  
 あのポンプ場の関係者か農家か、さもなければよっぽどの好き者です。(失礼!でも私もです)  
 写真家では四季を通して撮られてる方がいるみたいですね。

あそこはぜひ空港側からも除雪して、今回のような素晴らしい冬の風景をPRしたいですよ。

冬の大雪連峰 投稿者: かんじ 投稿日: 2014年 2月13日(木)22時27分22秒

[返信・引用](#) [編集済](#)

旭川では天気の良い日には旭岳や十勝岳などの道内屈指の山脈を見ることが出来ます。  
 でもそんな山並みをスッキリと綺麗に見る事が出来る日は、旭川でもそう多くはありません。  
 月に1日もあるかどうかという程度の確率だと思います。  
 山並みは冬の方がその凹凸が綺麗に見えますので、魅力的な景色が見られるのですが、冬の天候は変わりやすく夏場よりもさらにスッキリと晴れる日は少ないと思います。  
 でも、昨日2月12日は年に何日も無い冬場にスッキリと大雪連峰が見渡せる素晴らしい日でした。  
 私はいても立ってもいられず、おもわずその山並みを綺麗に見える場所、美瑛に走りました。  
 大雪の山並みを見渡せる有名な場所に「就実の丘」という場所があるのですが、残念ながら冬は道路に除雪が入らないので、旭川空港の方から行く事が出来ません。  
 でも、実は美瑛方面からなら就実の丘のすぐ側のポンプ場まで除雪がされている事を知っている人は多いのかな？  
 で思わず走ったポンプ場からとった写真がこれです。  
 午後の3時半頃から見ていたのですが、綺麗すぎてなかなか帰れず日が沈むまで見ていました。  
 これだけ綺麗に見える日、そしてそれを撮りに行く事が出来る日はもう無いかもしれません。  
 死ぬ迄心にのこる景色でした。

山並みのパノラマ写真です。

<http://kie.nu/1FRl>

日が落ちる頃月が出ていたので、、、。

<http://kie.nu/1FRm>

サイズが大きいです。ごめんなさい。  
このサイトがいつ迄保存してくれるのかわかりません。

Re: 手抜き? 投稿者: [かんじ](#) 投稿日: 2014年 2月13日(木)22時09分12秒

[返信・引用](#)

> [No. 834\[元記事へ\]](#)

momongaさんへ

全くですね。

そもそもプロジェクションマッピングを理解していないと思います。

PMはマッピングというコンピュータ技術を用いてどんな物にでも映像を投影してしまおうという技術です。

サクラダファミリア教会や世界中の有名な建造物に映像を投影してしまおうというのが原点なんです。

白い雪の壁に映像を投影して何がマッピングなのか？

確かに白いトランスフォーマーに色がつくという事なのではと思いますが、あまりにもしよぼい、、、、。

あんなもの見せられても、旭川の価値は下がるだけです。

あんな物よりも100mの滑台の方が魅力的ですよ。

さらに言えば折角直ぐ側に道内で最っとも由緒ある橋の旭橋があるんだから、それを生かす展示にするべきです。

旭橋と冬祭りのコラボレーションですよ。

ライトアップや花火大会を旭橋を絡めてやれば、全国から注目されるはずですよ。

トランスフォーマーはバンダイとの契約でなんらかの金が入っていますね。

本当に残念です。

手抜き? 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2014年 2月10日(月)15時04分40秒

[返信・引用](#) [編集済](#)

冬まつりもいよいよ明日までとなりました。

旭川市民であれば、ほとんど誰もが今年のメイン雪像を見て「え？これが？」と思ってるのではないのでしょうか。

そもそも3年連続トランスフォーマーって、

他にいくらでもネタは溢れてると思いますが、3年も続けるほどトランスフォーマーの人気ってもの凄いものなのか？

まあ、テーマについてはスポンサーとの関係もあるでしょうから100歩譲ったとして、

何なんですか、あの映画スクリーンのようなただの雪壁は・・・

明らかにプロジェクションマッピングを意識した形なのでしょうが、完全に本末転倒です。

そんなに映像を映したいなら何もわざわざ雪で造らずとも、どでかい天幕でも張ればいい。

せっかくとんでもない労力をかけてあそこまで雪を積み上げているのに、

出来上がったただの雪の壁とは・・・

あれだと、積んだ雪山を重機でフラットに削ればで出来上がりだから確かに簡単ですよ。

あとは下絵をなぞって壁画風に溝を彫ればOK。簡単、簡単。

でも、永年目の肥えている市民から見れば明らかな手抜き雪像としか見られませんよね。

いや、初めて見る観光客にもあれは雪像としていかにも安っぽい。

メイン雪像が別にあって、それに付随した形であるのならいいでしょうけど・・・

最近流行のプロジェクションマッピングも結構ですが、

まず第一義的に考えるべきは、雪でできてるとは思えない造形を堪能できる事では

ないでしょうか。

Re: やるべき事やってるのかな? 投稿者:kawakaminohito 投稿日:2014年 1月30日(木)12時49分12秒

[返信・引用](#)

> [No. 832\[元記事へ\]](#)

momongaさんへ

確かに旭川に企業のデータセンター誘致の話がありましたね。昔の天皇の永伝御料地内に。おかしいですね、私はすでにデータセンターが稼働しているとばかり思っていました。

バックアップセンターで思い出すのがNTTドコモの携帯電話の交換システムですが、旭川と札幌2か所にあり、通常はそれぞれ南、北北海道の携帯電話を受け持っていてどちらか一方が使用不能となった場合、旭川または札幌の交換システムが全道の携帯電話をカバー出来る様になっているそうです。現代のデジタル通信によって行うデータも同じように、破壊または使用不能または消滅したデータ等の即復旧システムとしてデータセンターは重要だと思います。

何処も同じだと思いますが強い地方公共団体が企業を誘致に成功していると思います。しかし、同じ憲法直下の地方公共団体でも北海道庁は全道を見据えて政治を行うべきでありこれ以上、機能や企業を札幌に集中させてはならない、分散させなければならぬのであって、アクサ生命を札幌市と一緒に誘致するというのはおかしいと思います。公募等により他の地域に誘致を進めるのが北海道のやるべき事だと思います。

いろんな障害や妨害があると思いますが、旭川市民は悪い意味で大人しすぎるのでは無いでしょうか。例えば、旭川市や北海道庁に対して誘致のデモをやるとか。旭川市だけに頼っては行かないと思います。旭川市民ももっと行動を起こすべきだと思います。

明治の秘境だった旭川は、和人の入植は北海道のどの地域よりも遅れ、密林と湿地に覆われ、周りは山に囲まれ旭川に入る交通手段としては石狩川しかなかった。しかし、天皇の聖地や北京として開発が進められたという誇るべき歴史を持つ。これを宣伝文句にしてデータセンターを誘致してもいいと思います。旭川市民も、もっと自信を持ち積極的に行動を起こすべきだと思います。

やるべき事やってるのかな? 投稿者:momonga✉ 投稿日:2014年 1月26日(日)17時12分14秒 [返信・引用](#) [編集済](#)

遅ればせながら、今年最初の「論」です。

私の従来からの自論に「旭川をバックアップ都市に」というのがあります。

[http://9008.teacup.com/momonga\\_farm/bbs/index/detail/comm\\_id/162](http://9008.teacup.com/momonga_farm/bbs/index/detail/comm_id/162)

災害が非常に少なく、今後30年以内に震度6弱以上の震災が起きる確立は全道一低い0.2%。

これはおそらく中核規模以上の都市としては全国でも最も低い確率ではないかと思えます。

ちなみに、東京・大阪・名古屋はそれぞれ19.6%、60.3%、45.3%で、札幌が1.2%とされています。

また旭川特有の寒さも、膨大な熱を発生するデータセンターやクラウドサーバーの冷却コスト低減に有利です。

さらに、各種インフラが整った都市ながらも非常に安い地価等々。

どれをとっても、この分野でこれほど条件の有利な都市はないと思っています。

旭川市でも、数年前からようやくデータセンターの誘致に乗り出しています。しかしながら、未だ持って実績はゼロ。



昨年11月、アクサ生命が札幌に本社機能を置く旨の報道がありました。これは明らかに、震災時の本社機能マヒを意識した危機管理体制の一環です。本社とは言いつつ、コンピュータシステムのバックアップ体制がメインと思われる。東日本大震災を経験し、今後は間違いなくこのようなケースが増えるでしょう。

実はこのアクサ生命のケース、けっして向こうから勝手に転がり込んで来た話ではなく、やはりバックアップ機能誘致を推進する札幌市と北海道がタッグを組んで推し進めてきた結果だという事です。テレビニュースで、上田市長と高橋知事との共同会見が報道されていました。

いつも思うのですが、何故旭川市もこういった取り組みを、北海道とタッグを組んだ形で強力に推進できないのでしょうか。誘致条件としては前述の通り、旭川が札幌よりもさらに優れているのは明らかです。都市としてのネームバリューはもちろん札幌にかないませんが、業務の性格上それは問題になりません。

北海道も北海道で、何故札幌だけに肩入れするのか。政令指定都市である札幌は、自治体としては言わば北海道と同格の格付けと言えます。札幌の事は札幌に任せ、北海道は札幌以外の地域の発展に力点を置くべきだと思うのは私の偏屈な考え方でしょうか？石狩へのデータセンター誘致といい、このままでは間違いなく札幌圏に油揚げをさらわれる事間違いありません。

いずれにしても、まずは旭川市がもっともっと積極的な姿勢を見せる事が第一です。これまでいったいどれだけの活動をして来たのでしょうか？私の手元にも、旭川市がデータセンター誘致のために作ったと思われるパンフレットがありますが、このパンフレットはいったいどのような使い方がされているのでしょうか？

まさか、パンフレットを企業に送りつけただけで「後は待つのみ」などと言わないでしょうね・・・

---

Re: 藤 圭子 投稿者:momonga 投稿日:2014年 1月21日(火)12時00分50秒

[返信・引用](#)

kawakaminohitoさんはほんとうに藤圭子が好きだったんですね。それがヒシヒシと伝わってきます。

当掲示板の最下段に『自分の投稿の編集』というボタンがあります。これを使えば投稿後の編集が可能です。(投稿に使用したPCでなければなりません)

---

Re: 藤 圭子 投稿者:kawakaminohito 投稿日:2014年 1月20日(月)20時42分57秒

[返信・引用](#)

> [No. 829\[元記事へ\]](#)

momongaさんへ

すいません。文章を作成中にうっかり投稿ボタンをうっかり押してしまいました。取り消し方が分からずそのままにしておきました。

私は、ファンと言う程ではありませんでしたが、藤圭子が亡くなって49日が過ぎた頃、「流星ひとつ」という藤圭子(当時28歳)と作家の沢木耕太郎(当時3

1歳)とのインタビューで構成された本が出ました。34年前に出版される予定だった本が出版されたのです。実はこの本で私は藤圭子に惚れてしまいました。男遍歴には泣きましたが、本が出なければ分からなかったことです。私がテレビでいろいろな番組を見ていた藤圭子とは全然違った、もう一人の最高の美女がインタビューを受ける藤圭子の中にいました。ビックリしました。沢木耕太郎は”藤圭子を水晶の様な硬質で透明な精神をもった女性”と表現していますが、正に、私もその通りだと思います。

Re: 藤 圭子 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2014年 1月17日(金)17時27分50秒

[返信・引用](#)

kawakaminohitoさんへ

まあその・・・、若いと言うにはかなり歳食っちゃってますけどネ。^^;  
私もkawakaminohitoさんが年上だとは思いませんでした。  
文書書くのが遅いのは私も同じです。  
また是非書き込んでください。

Re: 藤 圭子 投稿者: [kawakaminohito](#) 投稿日: 2014年 1月15日(水)21時57分9秒

[返信・引用](#)

> [No. 826\[元記事へ\]](#)

momongaさんへ

- > kawakaminohitoさん、ずいぶん詳しい履歴をありがとうございます。
- >
- > 藤圭子が現役でヒットを飛ばしていた頃というのは、私もまだ中学から高校の10代でした。
- > その頃の私といえば、フォークやロックに染まってましたので歌謡曲や演歌なんぞ聞く耳持たなかったのですが(笑)、
- > やはり旭川出身の歌手という事で、テレビの歌番組なんかではよく見ていましたよ。
- > 可愛らしい顔に似合わずドスのきいた声で、歌は確かに上手かった。
- >
- >
- > 藤圭子の一家が旭川に来た頃でしょうか、
- > 私がこの世に出る少し前の話ですが、ちょうどその頃私の両親も旭川にいて、
- > 旭川の街頭で歌っている浪曲師の周りでちょろちょろ遊ぶ幼い女の子がいて、
- > それが後の藤圭子だった、と話していましたよ。
- >
- >

遅くなりました、明けましておめでとうございます。貧乏なので暇がなかなか有りません。また文章を書くのがとても遅く、コピー&ペーストを相当繰り返さないと文章が書けません。突然出て来て突然引っ込むと思いますが宜しくお願いします。momongaさんは私よりだいぶ年上かと思っていたのですがお若いんですね。私は藤圭子より2歳年上です。実は私も藤圭子がヒットを飛ばしていた当時は、ポピュラー(オールデイズ)を聞いていました。ヒットしていたので藤圭子のLPレコードは2枚買いましたがファンと言う程ではありませんでした。

新年 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2014年 1月 7日(火)15時21分37秒

[返信・引用](#)

## 明けましておめでとうございます。

本年も【論・旭川】掲示板を宜しくお願い申し上げます。

年末は何かとバタバタしてさっぱり書き込みができませんでした。  
せめて年明け、正月休み中に新しいネタを書き込みましょ、などと考えていたのが連日の降雪による雪かき三昧・・・  
昨年のようなとんでもない暴風雪こそありませんでしたが、正月早々よく降りまし

たねえ。

私事で恐縮ですが、私の両親も健在ながらもかなりの高齢となり、既に力仕事は難しくなってきました。  
同じ旭川市内ながら、自分の家と実家とをこの正月に2回往復し、2軒分の雪かきです。  
さすがに疲れた・・・

とどめは中学時代からの友人の死を知ったこと。  
実に二十数年振りに帰省してきた別の同級生と集おうと、年末から電話してたのですが全く繋がらず、  
年が明けても連絡が取れないので実家のお袋さんに電話してみたところ、

「ちょうど一年前の今日亡くなったんだよ・・・」

これはさすがにショックでした。  
近年はめっきり顔を合わせる機会が少なくなっていたとはいえ、  
10代から20代の青春時代のかなりの時間を共にした友人の死を看取れなかった事の無念、  
それを丸1年間知らずにいた事の悔しさ、  
家族も離散し、一人で寂しい死に方をしたんじゃないのか？  
等々、様々な想いからちょっと落ち込んでしまいました。

そんなこんなで色々あった今年の正月でしたが、  
心機一転、今年もまた旭川を論じて行きたいと思しますので皆さま宜しくお願いいたします。



kawakaminohitoさん、ずいぶん詳しい履歴をありがとうございます。

藤圭子が現役でヒットを飛ばしていた頃というのは、私もまだ中学から高校の10代でした。

その頃の私といえば、フォークやロックに染まってましたので歌謡曲や演歌なんぞ聞く耳持たなかったのですが（笑）、やはり旭川出身の歌手という事で、テレビの歌番組なんかではよく見ていましたよ。  
可愛らしい顔に似合わずドスのきいた声で、歌は確かに上手かった。

藤圭子の一家が旭川に来た頃でしょうか、私がこの世に出る少し前の話ですが、ちょうどその頃私の両親も旭川にいて、旭川の街頭で歌っている浪曲師の周りでちょろちょろ遊ぶ幼い女の子がいて、それが後の藤圭子だった、と話していましたよ。

藤 圭子 投稿者:kawakaminohito 投稿日:2013年12月17日(火)01時16分44秒

[返信・引用](#)

モモンガさんこんにちわ。先日亡くなれた旭川出身の歌手、藤圭子さん、とても残念です。

昭和26年7月5日（1951年）岩手県一関市生まれ。生後間もなく旅回りの芸人であった家族とともに北海道へ巡業の為渡る。昭和29年（1954年）藤圭子（本名 阿部純子）3歳の時、両親は子供達の教育の為巡業途中の旭川に定住を決める。住居は忠別橋下の通称サムライ部落？（家の人々が川でおしめを洗っているの見たという人がいる。藤圭子のもの？）両親（父27歳、母24歳）と3人年子で藤圭子と兄妹の五人家族。

4年後、昭和33年4月青雲小学校？入学、子供達全員小学校入学したためか、その後住居を旭川市内転々とし小学校4、5校転校後、藤圭子が小学4年生の一学期から大有小学校転校、住居は旭町2条3丁目の国道40号線沿いの市場の隣の家の2階、小学5年生の夏から神居小学校転校（家を新築した為）、同行卒業後、神居中学校入学、中学3年生の秋に両親と（両親の就職の為、兄妹は旭川で就職）3人で岩見沢に移住。岩見沢の中学校に転校するが卒業式だけは、旭川に戻って神居中学校に出席し卒業証書を受け取る。学業成績は飛びぬけて良かったが（高校へ行っていれば、北大、東大を狙えたと推測）、家庭の事情で高校へは進学しなかった。

昭和42年3月（1967年）、神居中学校で卒業式を終えた当日、そのまま、岩見沢の雪まつりで岩見沢市民会館の歌謡大会で知り合った作曲家の八洲秀章（やしまたひであき、ビクター専属、桜貝の歌、あざみの歌、山のけむり等）に勧められた通り、歌手になる為、両親と3人で東京へ向かい移住する。生活の為、モデル（手のみ、或いはテレビスタジオの後ろで木に寄りかかる等）、そば屋の店員として働いた後、先に流しをしていた両親と共に新宿、錦糸町で流しの演歌歌手となる。

その間、八洲秀章専属のビクターのオーディションを受け2度落ち、東宝落ち、東芝落ちる。その頃、藤圭子は作詞家、沢ノ井千江児（ペンネーム千江児は母の名、チ江の子供から、本名 沢ノ井龍二、東芝レコード専属、後の石坂まさを。新宿の女、女のブルース、命預けます、圭子の夢は夜開く等作詞、作曲もあり）と出会い、翌日、親子3人で沢ノ井千江児宅を訪ねる。その際、盲目の母、澄子は沢ノ井千江児を気に入り、猛烈に藤圭子を売り込み、また沢ノ井千江児の指示に全面的に従う事を約束、（因みに当時17歳の藤圭子は隣の部屋でマンガ本を読み、笑い声を上げていたという）、直後、受けることが決まっていたキングレコードのオーディション受け、ワザと下手に歌ったが合格。父、壮がキングレコードを断る。

沢ノ井千江児は東芝レコード専属を解きフリーとなる。その後、沢ノ井千江児の指示でコロンビアレコードを受け合格。藤圭子はコロンビアのデノンレーベルからデビューの段取りが進んでいた。しかし、沢ノ井千江児が知り合いのRCAのディレクター榎本 譲に要請していた藤圭子をRCAからデビューさせる事が決定の知らせを本人から聞く。この為、沢ノ井千江児は音楽論でわざとコロンビアのディレクターにケンカを売り、コロンビアレコードからのデビュー予定を取り消そうと考えた。

この日、沢ノ井千江児、藤圭子、榎本 譲の3人は、沢ノ井千江児宅の近所の焼き鳥屋で”祝杯”を挙げた。昭和44年7月4日（1969年）であった。そし

て午前0時を過ぎ日付が5日に変わった。7月5日は藤圭子の18歳の誕生日であり、RCAの榎本 譲も同じ7月5日の誕生日だった。運転免許証を見せてもらい藤圭子は大喜びし、はしゃいだと言う。

その約2か月半後の昭和44年9月25日（1969年）RCAレコードから「新宿の女」で藤圭子は歌手としてデビューした。芸名は沢ノ井千江児は事務所を造る資金に困っていたが、280万円を出してくれた日本音楽放送社長の工藤裕とその妹の桂子から取って”藤圭子”とした（藤圭子には日本一の山からと説明？）。沢ノ井千江児はペンネームを”石坂まさを”（恩師、宮川哲夫の戦死した親友の名）に改名した。

藤圭子は、デビューするやまたたく間にヒットを飛ばし、若者から大人まで圧倒的な支持を受け1970年の代の音楽シーンを駆け抜けた。ハスキーボイス、暗いイメージ、美人、可愛い、歌の上手さ等で文字通り日本を代表するスーパースターとなった。

シングル”圭子の夢は夜ひらく”は10週連続1位で77万枚の売り上げ。アルバム”新宿の女は”20週連続1位とアルバム”女のブルース”17週連続1位で37週連続1位等でオリコンチャート空前の記録を持つ。昭和54年12月26日（1979年）新宿コマ劇場での引退公演で芸能界を引退した。引退の決意は非常に硬いものであったが、その後、再デビューする。

藤圭子は昭和の大スターであり、旭川の名を全国に知れ渡らせ、自らも旭川美人のモデルとなったと事とします。私は、明治にアイヌ語の使用を禁止され、アイヌ語自体消滅しかけていたものを東大講師の金田一京助の要請により、子供の教育を兼ねたアイヌの物語である”ユーカラ”を編纂した、知里幸恵、作家の三浦綾子に匹敵する旭川の女性功労者だと思えます。藤圭子さんのご冥福を祈ります。

再びペDESTリアンデッキネタです 投稿者:momonga 投稿日:2013年11月30日(土)20時09分19秒

[返信・引用](#)

先日の新聞記事からですが、旭川駅イオンモールに関連して、平和通商店街が、市に対し色々と要望をしているようです。

物事の本質を履き違えた要望で、バカバカしくてほとんど内容を忘れてしまったのですが、そもそも民間の商業活動に、なぜ商店街が市に要望するのか？しかも同時に載ってたアンケートでは、イオンモール出店に対する「対応策はない」とする商店主が多かったのには驚き。まるで自分達の商店街には、市が保護すべき何か特権でもあるかのごとく内容だったと思えます。

そりゃ旭川駅という玄関口ですし、市の顔とでも言うべき中心街ですから、市としては、大局的な意味での活性化やインフラ整備を図る責任はあるかもしれませんが。買物公園の路面整備や、駅前広場、北彩都ガーデンなどの整備がこれに当たるでしょう。しかし、だからといって”商売”の保護までする責任はありません。平和通商店街の要望は、税金で自分たちの商売を支えろと言ってるに等しい内容に思えました。

そんな中で一つだけ私の従来からの持論と重なる要望がありました。ペDESTリアンデッキです。

[http://9008.teacup.com/momonga\\_farm/bbs/index/detail/comm\\_id/203](http://9008.teacup.com/momonga_farm/bbs/index/detail/comm_id/203)

商店街側の要望は、あくまでイオンモールの客を買物公園に呼び込むだけの意図のようですが、私は、駅近辺の主要箇所を有機的に結ぶペDESTリアンデッキが良いと考えます。それも将来的に拡張オプションが可能な形が望ましいと思うのですが・・・

---

Re: 東北へ行ってきました 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2013年11月14日(木)17時42分49秒

[返信・引用](#)

かんじさんへ

＞ あまちゃんの、久慈へは行かなかったの？

宮城県内であればちょっと遠回り程度で済みますが、岩手県内で東北自動車道から太平洋岸まで出ちゃうと、そのあと仙台までの道程がタイヘンなので・・・(^\_^)

そういえば、震災復興関連だと思いますが、旭川のダンプも見ましたよ。何台くらい向こうに行ってるのか知りませんが、今冬の排雪用のダンプは足りるのかな？

---

Re: 東北へ行ってきました 投稿者: [かんじ](#) 投稿日: 2013年11月12日(火)10時23分3秒

[返信・引用](#)

momongaさんへ

＞ なかなか行ける機会のなかった東北沿岸の状況をほんのちょっとだけ垣間見してきました。

momongaさんお疲れ様でした。

そうですか、わからないくらいに綺麗になっていたんですね。私の脳裏にあるのはやはりあの時TVで見た映像ですから、できれば綺麗になった今の姿を見ておくと良いのでしょうか。震災後まだまだご苦労されている人も多いと思いますが、非日常の日々から確実に日常の日々へと時は流れているのだと思います。

PS.

あまちゃんの、久慈へは行かなかったの？  
(^^) /

---

東北へ行ってきました 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2013年11月 8日(金)21時03分43秒

[返信・引用](#)

あくまで仕事での出張だったのですが、なかなか行ける機会のなかった東北沿岸の状況をほんのちょっとだけ垣間見してきました。

今回は青森空港にてレンタカーを借り、秋田・岩手県を経て仙台までの長丁場。仙台への移動日に時間的余裕があったので、宮城県に入ると東北自動車道を逸れて太平洋岸へ向かい、そこから海岸線を走りました。

壊滅的被害を受けた石巻市・東松島市から松島海岸、塩釜を経て仙台市内へ。帰路はやはり津波に覆われた名取・仙台空港から帰ってきました。

正直な感想は、

「もし知らないで通ったなら大津波が襲ったなんて気が付かないだろうな・・・」

くらいに思えるほど片付いてました。

瓦礫はまったく目にする事はなく、流された建物の基礎も既に撤去されたようです。流失を免れた建物の多くが、一見何事もなかったように復旧しています。マチも工場も港も、ごく普通に活動しているように見えました。2年半を経て、海水に洗われた草木の緑も再生が進んでるようです。

確かに、廃屋となって放置されたままの建物が随所に見受けられるので、間違いなく津波がここを襲ったことがそれで分かるのですが、全体としては、映像によって見せつけられた、あの強烈な津波被害の残像はほとんど感じられませんでした。

ただ、あくまで以前の姿を知らないからこんなノ一天気なこと言えるんでしょうね。  
市街地のあちこちに妙に多い空地や、海岸線近くの何もないただっ広い空地には、以前はおそらく建物や農地があったはずですが。  
たぶん今の状況は、苦勞してようやく後片付けが終わって更地に戻ただけというところなんでしょうね。  
その証拠に、石巻などにはまだまだ多くの仮設住宅があるし、仙台市内の公園にも仮設住宅が並んでました。  
仙台と石巻を結ぶ仙石線は東松島付近で依然不通のまま、この東松島の野蒜・東名地区は、よく見ると線路が敷かれていたと思しき土手や駅ホーム跡がまだそのままです。  
どうやらこの近辺は、集落ごと流されてしまってほとんど何もない更地状態となっているようです。

宮城県内は震災復興が最も進んでいると言われていています。  
しかし問題はこれからで、

更地となった元の土地にこのまま家を建て直すのか？  
土地を嵩上げするなどした上で建てるのか？  
海沿いに巨大な防波堤を築くのか？  
あるいは標高の高い所へ集団移転してしまうのか？

この辺りの方針と計画が軌道に乗らない限り、復興への道のりはまだまだ遠いと言えます。  
現に、阪神淡路大震災の後に見られたような、建築資材の復興需要による不足騒ぎが起きていないのはこのためなのでしょう。

今回私が見たのは宮城県内のほんの一握りの地域に過ぎません。  
しかも、”見てくれ”だけの姿で復興が進んでるなどと言うつもりは毛頭ありませんが、  
まずは、よくここまで綺麗に片付けたなあ、という印象でした。

---

Re: またひとつ・・・ 投稿者: [かんじ](#) 投稿日: 2013年10月23日(水)10時43分21秒

[返信・引用](#)

> [No. 810「元記事へ」](#)

momongaさんへ

- > それと、市民自身が郷土の歴史を知らな過ぎですね。
- > 自分のマチの起源ですら、屯田兵が拓いた、と考えてる人のなんと多いことか・・・
- > 市内の学校ではまともな郷土史を教えないのかな？

確かに、私は郷土史って習った覚えがないです。  
大切な事ですよ。  
今になって、博物館や北鎮記念館や兵村記念館をなんども回っているんだもんなあ。  
でも、良く知らないけど学習指導要領とかで文部科学省から教えるべきこと、教えてはいけないことを細かく指示されているでしょうね。  
北教組なんかの問題も絡んでいるのかな。  
身近な歴史に触れる機会がない、その辺りから問題が始まっているんだなきっと。

Re: またひとつ・・・ 投稿者: momonga  投稿日: 2013年10月18日(金)12時06分17秒[返信・引用](#)

かんじさんへ

> つまり旭川の人には軽いのか？悪く言うと「軽率」？  
> momongaさんの感覚でいうと、悪しき歴史を封殺しようという感覚が古いものを否定しているのかな。

旭川に関して言えば、確かに軍都の時代を悪しきものとして、戦後様々な軍関連の遺構を封印あるいは実際に潰してきた、というのはあるでしょうね。  
実際には旧衛戍地内施設の多くが民間に払い下げられてしまって、後は所有者の意思次第というのが多いですが。

余談ですが、そんな中で朽ちかけていた偕行社が当時社会党市政の下で保存復元された事は、まさに奇跡に近い（笑）  
私は故五十嵐広三氏の最大の功績は、買物公園よりも何よりも偕行社を残した事だと思っています。  
美術に長けた方でしたから、さすがにあの価値を見抜いていたんでしょうね。

ま、それはともかく、  
旭川の場合はそんな特殊な事情が絡むのも事実ですが、  
やはり最大の要因は、必要以上に強い”我がマチに歴史伝統と呼べるものはない”という意識だと思います。

明治、大正、あるいは昭和の戦前くらいまででしたら確かにマチは数十年の歴史はなく、それは言えた。  
しかし気が付けばもう開村から120年という時を刻んでいます。  
戦後だけでも68年、これはもう充分に一つ二つの時代を経て歴史の1ページを担っています。  
”歴史伝統がない”という意識だけがいつまで経ってもあまり変わらず残っているんですよねえ・・・  
だから”残すほどのものでもないだろう”という軽い感覚になってしまう。

と、私は思います。

それと、市民自身が郷土の歴史を知らな過ぎですね。  
自分のマチの起源ですら、屯田兵が拓いた、と考えてる人のなんと多いことか・・・  
市内の学校ではまともな郷土史を教えないのかな？

[《前のページ](#)[12](#)[13](#)[14](#)[15](#)[16](#)[17](#)[18](#)[19](#)[20](#)[21](#)[次のページ》](#)

以上は、新着順751番目から800番目までの記事です。

/ 32 [ページ移動](#)

新着順  投稿順 [表示切替](#)

[【論・旭川】 HPへ戻る](#)[管理者へメール](#)[RSS](#)[管理者メニュー](#)[自分の投稿の編集](#)



